

# インターロッキングブロック舗装 Technical Report - 設計編3 - (構造設計(その12))

Vol.28

## 1. 保水性ILブロック舗装の構造設計

### (1) IL1(歩行者系道路)を対象とした保水性ILブロック舗装

IL1(歩行者系道路)を対象とした保水性ILブロック舗装の舗装構造を表1に示します。

表1 IL1(歩行者系道路)を対象とした保水性ILブロック舗装の舗装構造

ILブロックの種類とタイプ	ILブロックの透水系数 (m/sec)	ILブロック層 (cm)			路盤 (cm)	フィルター層 (注)	合計厚さ (cm)
		ILブロック (cm)	敷砂	ジオテキスタイル	クラッシュランまたは再生クラッシュラン		
保水性 セグメンタルまたはフラッグ (曲げ強度3.0N/mm <sup>2</sup> 以上)	1×10 <sup>-4</sup> 以上	6	3	ジオテキスタイル	10	ジオテキスタイルまたは砂	19
	1×10 <sup>-4</sup> 未満	6	3	-	10	-	19

注 路床細粒分の上昇、粒状路盤材の細粒分流出による路床支持力の低下、浸透能力の阻害などが懸念される場合は、フィルター層を路床上に設置する。フィルター層は路床の浸透性能以上の透水性能を持ち、細粒分の流出防止に効果があるジオテキスタイルや砂を使用する。砂のフィルター層の厚さは、5cm程度を標準とする。

### (2) IL1(住宅の駐車場など1日数回程度乗用車が駐停車する非公共スペースの駐車場)を対象とした保水性ILブロック舗装

IL1(住宅の駐車場など)を対象とした保水性ILブロック舗装の舗装構造を表2に示します。

表2 IL1(住宅の駐車場など)を対象とした保水性ILブロック舗装の舗装構造

ILブロックの種類とタイプ	ILブロックの透水系数 (m/sec)	ILブロック層 (cm)			路盤 (cm)	フィルター層 (注)	合計厚さ (cm)
		ILブロック (cm)	敷砂	ジオテキスタイル	クラッシュランまたは再生クラッシュラン		
保水性 セグメンタルまたはフラッグ(縦300×横300mmに限定) (曲げ強度3.0N/mm <sup>2</sup> 以上)	1×10 <sup>-4</sup> 以上	6	3	ジオテキスタイル	15	ジオテキスタイルまたは砂	24
	1×10 <sup>-4</sup> 未満	6	3	-	15	-	24

注 路床細粒分の上昇、粒状路盤材の細粒分流出による路床支持力の低下、浸透能力の阻害などが懸念される場合は、フィルター層を路床上に設置する。フィルター層は路床の浸透性能以上の透水性能を持ち、細粒分の流出防止に効果があるジオテキスタイルや砂を使用する。砂のフィルター層の厚さは、5cm程度を標準とする。

### (3) IL2(乗用車乗入れ部)を対象とした保水性ILブロック舗装

IL2(乗用車乗入れ部:乗用車を対象とした駐車場、歩道の乗用車乗入れ部、最大積載量 6.5トン未満の管理用車両乗入れ部)を対象とした保水性ILブロック舗装の舗装構造を表3に示します。セグメンタルタイプの厚さは 8cmとし、曲げ強度は 3.0N/mm<sup>2</sup> 以上(または圧縮強度 17.0N/mm<sup>2</sup> 以上)とします。

表3 IL2(乗用車乗入れ部)を対象とした保水性ILブロック舗装の舗装構造

ILブロックの種類とタイプ		ILブロックの 透水係数 (m/sec)	ILブロック層 (cm)			路盤 (cm)	フィルター層 (注)	合計厚さ (cm)
			ILブロック層	敷砂	ジオテキスタイル	クラッシュラン 再生クラッシュラン		
保水性	セグメンタル (曲げ強度 3.0N/mm <sup>2</sup> 以上)	1×10 <sup>-4</sup> 以上	8	2	ジオテキスタイル	15	ジオテキスタイルまたは 砂	25
		1×10 <sup>-4</sup> 未満	8	2	-	15	-	25

注 路床細粒分の上昇、粒状路盤材の細粒分流出による路床支持力の低下、浸透能力の阻害などが懸念される場合は、フィルター層を路床上に設置する。フィルター層は路床の浸透性能以上の透水性能を持ち、細粒分の流出防止に効果があるジオテキスタイルや砂を使用する。砂のフィルター層の厚さは、5 cm程度を標準とする。

#### (4) IL3, IL4(車道)を対象とした保水性ILブロック舗装

IL3, IL4(車道)を対象とした保水性ILブロック舗装については、保水性 IL ブロックの透水係数が1×10<sup>-4</sup>m/s 以上の場合は、透水性ILブロック舗装の舗装構造に準拠します。保水性 IL ブロックの透水係数が1×10<sup>-4</sup>m/s 未満の場合は、普通ILブロック舗装の舗装構造に準拠します。

以上